

平成 20 年 11 月 19 日  
独立行政法人国民生活センター

## 製品の不具合が目立つハロゲンヒーター

毎年、冬になると電気暖房機器による事故などの相談が寄せられるが、その中で、ここ数年はハロゲンヒーターによるものが目立っている。

ハロゲンヒーターは従来の電気ストーブに比べて暖房の立ち上がりが速いことなどをうたい文句にして数年前に人気を集め、部分暖房器具として急速に普及した。しかし、普及後、さほど経過しないうちから、主に廉価の輸入品で、事故情報や早期故障など製品の品質に起因する相談が多数寄せられている。

また、複数の事業者が発煙・発火のおそれなどによる自主回収を行っており、電気暖房機器の中では社告の件数の多さが抜きん出ている。しかしながら、回収の事実が消費者に周知されていなかったり、事業者が倒産していたりで、回収が進んでいないケースもみられる。

そこで、ハロゲンヒーターの事故を防止するため、相談事例をまとめ、事業者へ回収の進捗状況を聴くなどして実態を調べ、その結果をもとに事業者への要望や消費者に向けての注意喚起を行い、関係機関に情報提供することとした。

### 1. PIO-NET の相談事例

PIO-NET(全国消費生活情報ネットワーク・システム)には電気暖房機器による危害・危険が 10 年間で 1,382 件寄せられているが、そのうちハロゲンヒーターによるものが 417 件と、3 割を占める。年度別にみると、2005 年度は 55 件だったが、2006 年度には 129 件と 2 倍以上も増加し、2007 年度も 119 件に上っている（【参考 3】）。

#### 【危害が発生している事例】

- ①就寝後、2 階から出火して自宅が全焼し、夫は全身やけどで入院中。出火の 3 ヶ月前にリサイクル店で購入したハロゲンヒーターが火元であったが燃えてしまって製品名等は不明。  
(事故年月：2008 年 2 月 60 歳代 男性 福岡県)
- ②2 年前に購入したハロゲンヒーター。いつものように使っていたところ突然破裂した。破片が子どもの手にあたり、切り傷とやけどを負った。  
(事故年月：2005 年 11 月 7 歳 男児 三重県)

#### 【社告対象製品の回収漏れに関する事例】

- ①3 年前に購入したハロゲンヒーター。4、5 日前から使用中に煙が出ていたがスイッチをつけた途端発火した。炎が 1 メートル上がった。輸入業者に連絡すると 3 年前にリコールの社告を新聞に掲載したというが気がつかなかった。リコールをすべての顧客に知らせる努力が足りない。  
(事故年月：2006 年 12 月 60 歳代 女性 千葉県)

- ②家電量販店で2、3年前に購入したハロゲンヒーター。今朝、居室で娘と二人で朝食をとっていたところ、ハロゲンヒーターのランプが破裂し、破片が落ちて床が瞬時に焦げた。破片も鋭利であり前面にいたら危なかったと思う。

(事故年月:2007年11月 50歳代 女性 福岡県)

#### 〔品質に関する事例〕

- ①1年半前にテレビショッピングで購入したハロゲンヒーターが故障した。苦情を言ったら通常1年しかもたないと言われた。(30歳代 女性 岐阜県)
- ②3年半前に購入した中国製のハロゲンヒーター。反射板の樹脂部分がボロボロになっていた。(60歳代 男性 愛知県)

## 2. 問題点

#### 〔製品の安全性や品質に関する問題点〕

- ①ハロゲンヒーターに関する相談には、発煙や発火など製品の安全性に関するものが多い。また、そもそも製品の品質不良と思われる事例もある。ハロゲンヒーターは本来、高度な加工技術を必要とする製品であるが、数年前に普及した機種のひとつはかなり廉価な輸入品であったため、品質面で未熟な製品が多数消費者の手に渡った可能性が考えられる。
- ②ハロゲンヒーターは電気ストーブの一種である。電気ストーブなど電熱器具は、製品に何らかの不具合が発生すれば重大な事故につながる危険性を有する。よって、安全性に配慮した製品構造が求められる。不具合が見つければ、事業者の責任で点検・修理などの事故防止策を自主的に図るべきである。

#### 〔社告や製品回収に係わる問題点〕

- ①ハロゲンヒーターは、複数の事業者が発煙・発火などを理由として自主回収や耐久年数を過ぎたことによる使用停止の呼びかけなどの社告を出している。今年になってからも新たに社告が掲載されるなど、近年社告があった電気暖房器具の中ではハロゲンヒーターに関するものが目立っている。回収等対象台数は判明しているだけで累計110万台以上と多い。
- ②一方で、経済産業省の報告によると、回収等の進捗状況は良好とは言えない(【参考1-④】)。今回、当センターが事業者に対して行った調査結果でも、進捗率が30%にも満たないところが多く、中には数%の事業者のみみられた(【参考5】)。
- ③社告掲載後の回収漏れ製品による事故の報告もある。また、社告を出した事業者が倒産して連絡が取れないなどといったケースもある。

## 3. 事業者などへの要望

消費者がハロゲンヒーターを使い始めるこの時期に、以下の対応を速やかに実施するよう要望する。

#### 〔製品事故や品質上の問題に関して〕

- ①消費者から事故情報などが寄せられた場合、事業者は事実関係を迅速に調査し、事故防止に向けた安全対策を徹底すること。

②事故などの報告がない場合でも、自社製品の安全性のチェックを実施すること。

#### 〔社告や回収に関して〕

①自主回収などを実施している事業者は、より効果的に回収の進捗率を高めるような方策を検討すること。

②販売事業者など関係する事業者にも協力を要請するなど、回収の進捗率促進に向けた対応策を検討すること。

#### 〔製造・輸入事業者が倒産している場合など〕

①製造・輸入事業者が既に倒産しているなどの場合は、当該対象品を販売した事業者や関連事業者が自らの責任で、回収の徹底や安全性の検証など、被害の未然防止・拡大防止に資する対応を行うこと。

②製造・輸入事業者は事業規模が必ずしも大きくないようである。一方で、販売事業者には比較的規模の大きな量販店も含まれる。個々の事業者同士や事業者団体が協力するなどして回収のために有効となる一歩踏み込んだ対応についても検討してほしい。

## 4. 消費者へのアドバイス

### 〔まず行うこと〕

①使用前に、自分の使っているハロゲンヒーターがリコール対象品となっていないかチェックすること（【参考1】、【参考5】）。

②社告などの対象品でなくても、安全・品質上疑問な点があれば、使用を一時中断し、事業者に連絡すること。

③他の電気暖房器具同様、本体に破損している部分やコードに傷があるなど何らかの異常を見つけた場合は使用を中止すること。

### 〔ハロゲンヒーターを使用する場合のポイント〕

事故の未然防止の観点から以下の点についても留意して欲しい。

①ハロゲンヒーターで火災になったり、ヒーター管が破裂して床が焦げたという事故がある。高熱を発する電気器具なので、近くに可燃物を置かないようにすること。また、その場を離れたり就寝のときは、電源を切り、コンセントを抜くこと。

②やけどを起こした事例もある。近寄りすぎて体の一部分を暖めすぎないなどの注意が必要である。なお、やけどした場合はすぐに専門医に診てもらうこと。

③輻射熱を利用した「部分暖房」器具であり、室内全体を暖める用途には向かない。

④事故が起きた場合は、最寄りの消費生活センターに連絡をすること。

〔要望先〕

- ・日本百貨店協会
- ・社団法人全国中小貿易業連盟
- ・有限責任中間法人日本リユース機構
- ・全国電機商業組合連合会
- ・日本商工会議所
- ・日本チェーンストア協会
- ・全国商店街振興組合連合会
- ・全国商工会連合会
- ・全国中小企業団体中央会
- ・大手家電流通懇談会
- ・社団法人日本電機工業会
- ・有限責任中間法人ジャパン・リサイクル・アソシエーション
- ・社団法人日本DIY協会
- ・社団法人日本通信販売協会

〔情報提供先〕

- ・内閣府国民生活局総務課国民生活情報室
- ・経済産業省商務情報政策局製品安全課

<本件連絡先>

商品テスト部危害情報室

TEL : 03-3443-6223

## 【参考 1. ハロゲンヒーターに関する情報】

ハロゲンヒーターに関する事故情報として社告を含め複数の行政機関から注意喚起がなされているが、参考として下記情報をあげる。

①国民生活センターのホームページ（回収・無償修理等のお知らせ）

<http://www.kokusen.go.jp/recall/recall.html>

②国民生活センターで 2004 年 11 月に実施したハロゲンヒーターのテスト

[http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20041105\\_2.html](http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20041105_2.html)

③経産省のホームページ（リコール情報）

[http://www.meti.go.jp/product\\_safety/recall/index.html](http://www.meti.go.jp/product_safety/recall/index.html)

④経産省のホームページ（2007 年 11 月 21 日公表「冬の電気製品による事故防止について(注意喚起)」）

<http://www.meti.go.jp/press/20071121002/20071121002.html>

⑤経産省のホームページ（2006 年 12 月 22 日公表「電気ストーブ（ハロゲン・カーボンヒーター等）のリコールに係る注意喚起について」）

<http://www.meti.go.jp/press/20061222004/20061222004.html>

⑥(独)製品評価技術基盤機構(NITE)のホームページ（最近の社告・リコール）

<http://www.nite.go.jp/jiko/index4.html>

⑦東京消防庁のホームページ（製品からの出火事例(この商品を探しています!)）

<http://www.tfd.metro.tokyo.jp/hp-cyousaka/seihin/index.html>

⑧(社)日本火災学会（日本火災学会誌「火災 280 号」 ハロゲンヒーター及びカーボンヒーターからの出火危険性）

⑨広島市のホームページ（最近の災害事例等（ハロゲンヒーターによる火災））

<http://www10.city.hiroshima.jp/www/contents/0000000000000/1111293693938/index.html>

## 【参考 2. ハロゲンヒーターとは】

ハロゲンランプは、管内に微量のハロゲンガス（ヨウ素、臭素、塩素、フッ素）とアルゴンや窒素などの不活性ガスを封入した電球である。一般照明に用いられる白熱電球と同様に、ハロゲンランプも、電気エネルギーを光エネルギーと大量の熱エネルギーに変換するが、この熱エネルギーによってランプ個体から発生する輻射熱を利用し、光源としてではなく熱源（赤外線電球）としてこれを用いるものをハロゲンヒーターという。

ハロゲンヒーターの一般的構造を図に示す。点灯中の高温のフィラメントからタングステンが蒸発し、これがハロゲンガスと反応して、タングステンとハロゲンの化合物が生成する。この化合物は約 250～1400℃でその状態を維持しつつ、熱対流によってフィラメント付近に運ばれると高温のために再びタングステンとハロゲンに分解され、タングステンはフィラメントに再生し、自由になったハロゲンは再び次の反応を繰り返す。この循環還元反応を「ハロゲンサイクル」という。

バルブの温度が 250℃以上を保っていれば、「ハロゲンサイクル」の効果によりバルブ内壁に化合物が付着せず、バルブ壁の黒化やフィラメントの消耗を抑えるため、白熱球や蛍光管にありがちな管の黒化が起こらず、長寿命になるといわれる。

なお、高温になるバルブには、耐熱性のよい透明石英ガラスが使用される。

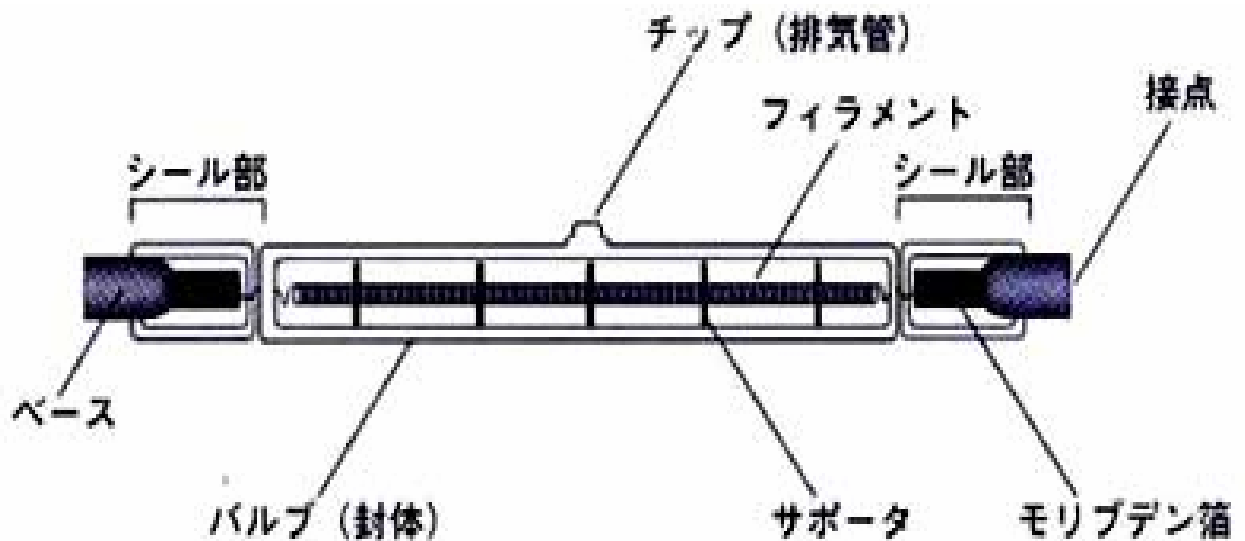


図 ハロゲンヒーターの一般的構造

【参考 3. 年度別件数など(2008年9月末現在登録分)】

〔①年度別件数〕

年度	電気暖房 機器全体	うちハロゲン ヒーター	ハロゲンヒーター の割合
1998	64	0	0.0%
1999	61	0	0.0%
2000	82	0	0.0%
2001	69	4	5.8%
2002	85	21	24.7%
2003	85	31	36.5%
2004	94	35	37.2%
2005	151	55	36.4%
2006	325	129	39.7%
2007	319	119	37.3%
2008	47	23	48.9%
合計	1382	417	30.2%

(注①)「電気暖房機器」には電気ストーブ、電気カーペット、電気こたつ、などが含まれる。

(注②)「ハロゲンヒーター」にはハロゲンヒーター、ハロゲンこたつなどハロゲンを熱源に持つ電気暖房機器を含む。

〔②商品使用期間〕

内容	電気暖房 機器全体	うちハロゲン ヒーター	ハロゲンヒーター の割合
7日未満	39	9	23.1%
1カ月未満	34	3	8.8%
3カ月未満	47	13	27.7%
6カ月未満	32	3	9.4%
6カ月～1年	44	8	18.2%
1年	158	56	35.4%
2年	134	59	44.0%
3年	121	60	49.6%
4年	84	38	45.2%
5年	75	23	30.7%
6年	29	7	24.1%
7年	23	3	13.0%
8年	18	0	0.0%
9年以上	121	1	0.8%
不明等	423	134	31.7%
合計	1382	417	30.2%

(注)上記のことからハロゲンヒーターの早期故障の相談が寄せられていることがうかがえる。

〔③危害・危険別件数〕

内容	電気暖房 機器全体	うちハロゲン ヒーター
危害	280	48
危険	1102	369
合計	1382	417

(注)「危害」とは、商品・役務・設備に関連して、身体にけがをした等という相談。

〔④危害内容別〕

内容	ハロゲン ヒーター
熱傷	22
その他の傷病及び諸症状	10
呼吸器障害	5
刺傷・切傷	4
中毒	2
擦過傷・挫傷・打撲傷	1
感覚機能の低下	1
皮膚障害	1
不明	2
合計	48

(注)「その他の傷病及び諸症状」は、「体調が悪い」「気分が悪い」などで、「皮膚障害」「呼吸器障害」などのいずれの分類項目にも該当しないものである。

〔⑤事故内容別〕

内容	ハロゲン ヒーター
発煙・火花	96
発火・引火	90
破裂	70
過熱・こげる	51
機能故障	19
火災	18
操作・使用性の欠落	8
破損・折損	7
部品脱落	6
漏電電波の不良	1
化学物質による危険	1
バリ・鋭利	1
その他等	49
合計	417

## 〔参考 4. 事件事例〕

内容	事故概要
火災	就寝後、2階から出火して自宅が全焼し、夫は全身やけどで入院中。出火の3ヶ月前にリサイクル店で購入したハロゲンヒーターが火元であったが燃えてしまっており製品名等は不明。 (事故年月：2008年2月 60歳代 男性 福岡県)
発火・引火	4年程前に譲り受けたハロゲンヒーター。温度設定は弱にしていつものように使用していた。急に熱くなってきて、ヒーターの上部が赤くなってきたと思っていたら、そこから黒い煙と火が出てきてビックリした。(回収対象品の事案) (事故年月：2007年12月 50歳代 女性 神奈川県)
	3年前に購入したハロゲンヒーター。4、5日前から使用中に煙が出ていたがスイッチをつけた途端発火した。炎が1メートル上がったので横に倒し、濡れ雑巾を被せた。さらにコンセントを抜いて濡れバスタオルをかけて消火した。怪我もなく、畳も焼けていない。輸入業者に連絡すると3年前にリコールの社告を新聞に掲載したという気がつかなかった。リコールをすべての顧客に知らせる努力が足りない。(回収対象品の事案) (事故年月：2006年12月 60歳代 女性 千葉県)
発煙・火花	3年半前に妹が購入したハロゲンヒーター(中国製)を譲り受けて使用していた。縦長タイプで回転機能が付いているが回転はさせておらず、冬の間朝晩10分程使用していた。強弱の切り替えはあるが、常に弱で使用。ハロゲンヒーターの上の方から煙が出て、ビニールが溶けるような臭いがした。スイッチをすぐ切ったが、上部が少し黒く変色している。 (事故年月：2008年6月 50歳代 女性 北海道)
	5年前購入したハロゲンヒーター(外国製)。使用していたところ発煙した。輸入元の業者に電話をかけたが、繋がらず連絡がとれない。(事業者倒産の事案) (事故年月：不明 60歳代 男性 岡山県)
過熱・焦げる	4年前に購入したハロゲンヒーター。点けてトイレに行っているわずかの間にガラス管が割れて落ちたらしくじゅうたんが焦げていた。メーカーはじゅうたんの弁償はするがもう製造していないので修理できないと言われた。 (事故年月：2008年1月 40歳代 女性 新潟県)
	3年前に購入したハロゲンヒーター。使用していたところ過熱でヒーターと畳を焦がした。 (事故年月：不明 50歳代 男性 岡山県)
破裂	2年前に購入したハロゲンヒーター。いつものように使っていたところ突然破裂した。破片が子どもの手にあたり、切り傷とやけどを負った。 (事故年月：2005年11月 7歳 男児 三重県)
	家電量販店で2、3年前に購入したハロゲンヒーター。今朝、居室で娘と二人で朝食をとっていたところ、ハロゲンヒーターのランプが破裂し、破片が落ちて床が瞬時に焦げた。破片も鋭利で前面にいたら危なかったと思う。(回収対象品の事案) (事故年月：2007年11月 50歳代 女性 福岡県)
家具調のハロゲンこたつでのやけど	昨年末にホームセンターで購入したテーブル面が高い家具調のハロゲンこたつ。普通の遠赤外線こたつと同じだと思い、最強にして使っていたところ、膝に網目模様のやけどをした。 (事故年月：2008年1月 50歳代 女性 東京都)

【参考5. 社告など一覧(2008年10月31日現在、国民生活センターで把握できたもの、及び独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)の製品安全・事故情報より)】

(注)「回収対象台数」及び「進捗率」は当センターより関係事業者に問合せ、11月11日までに回答が得られたものを掲載した。

【①社告など】

No.	事業者名	社告日	製品名および型式 (製造国)	確認方法	社告等の内容	対処方法	販売期間	連絡先等	回収対象台数	進捗率 (2008/9/30現在)
1	㈱アイアン(輸入販売元)	2003/2/1	イオンフラットハロゲンヒーター IR-4469 (中国製)	本体裏面のシール	生産組み立てラインの作業ミスにより、電源が入らない等の不具合が発生した	無償製品交換または返金	2002/9/21～ 2002/12/20まで	0120-848450 受付時間：土・日・祝日を除く 9時～19時	19,720台	30.6%
		2004/2/10	速暖ハロゲンヒーターIR-4650 (中国製)	商品支柱裏面のステッカー	電球が破損した報告が数件あり、輸送中外部より製品に衝撃が加わり破損したことが判明した	無償製品交換または返金	2003/9～		82,000台	21.6%
2	㈱アルパジャパン(輸入元) 二光㈱(販売元)	2006/12/13	サンライズ ハロゲンヒーター スタンダードHH-A11型 製造番号：BJ01～BJ30, BK01～BK10 (中国製)	表示箇所 (図で説明)	一部商品に電源端子のネジ止めが緩くごくまれに発火・発煙に至る原因となる不具合が判明した	無償点検・改修	2002/10～	0120-25-2283 受付時間：10時～17時。土・日・祝日・年末年始は除く	未回答	未回答
3	㈱インターコンプ(発売元) ㈱ベスト電器(販売店) 住友商事㈱(輸入元)	2007/6/14 再社告 2007/10/17	インターコンプハロゲンヒーター BJH-881 : ① BJH-801 : ② BJL-801 : ③ (韓国製)	表示箇所 (図で説明)	ヒーター管の破裂、発火等の事故の発生する可能性があることが判明した	製品引取・返金	2003/9～	0120-485-448 受付時間：9時～17時。日曜は除く	①16,432台 ②12,059台 ③14,252台	①38.5% ②34.4% ③32.6%
		2008/3/21	インターコンプハロゲンヒーター BJH-800 (韓国製)	表示箇所 (図で説明)	ヒーター後部のコネクタ部より発煙・発火等の事故の発生する可能性があることが判明した	製品引取・返金	2002/9～			
4	エスケイジャパン㈱(輸入元)	2008/4/18	ハロゲンヒーター SKJ-802A(2002年製) : ① SKJ-1005R(2004年製) : ② SKJ-1005M(2004年製) : ③ SKJ-H1005R(2005年製) : ④ SKJ-H1005M(2005年製) : ⑤ (中国製)	—	電子部品の一部に不具合があり使用中発煙に至る恐れがあることが判明した	無償点検または代替品交換	2002/9、2004/9、 2005/9に製造販売	0120-816-107 受付時間：10時～17時。土・日・祝日は除く	①96,000台 ②5,000台 ③10,000台 ④12,400台 ⑤20,600台	①27.0% ②25.1% ③24.1% ④20.1% ⑤22.0%

5	燦坤(サンケン)日本電器株式会社(輸入販売元)	2008/4/21	ハロゲンヒーター 2006年製、2007年製 FS-900T 販売元：(株)フィフティ (中国製)	型番は製品 裏面に記載	部品不良により発煙・発火に至る 恐れがあることが判明した	製品回収・同 等品交換	2006/9~2008/2	0120-600-527 受付時間：9時~17時。 土・日・祝日は除く	15,593台	14.8%
6	(株)シー・アイ・ シー(輸入元) (株)ヤマダ電機(販 売元)	2007/1/31 再社告 2007/11/1	ハロゲンヒーター YS-F800H :① YS-F800R :② YS-F800N :③ (台湾製)	表示箇所 (図で説 明)	ハロゲン管が破裂し、カーベ ットなどが焦げる事故が発生した	製品回収・返 金	2002/11~2004/3	0120-338-622 受付時間：9時~18時。 日曜は休み	①57,933台 ②25,567台 ③21,817台	①27.8% ②16.3% ③16.0%
		2006/11/15 再社告 2007/1/22 再々社告 2007/11/1	ハロゲンヒーターYS-F803R (台湾製)	表示箇所 (図で説 明)	ノイズが原因となり誤作動する恐 れがあることが判明した	製品回収・返 金	2004/9~2006/3輸入	0120-338-622 受付時間：9時~18時。 日曜は休み	33,011台	40.6%
7	(株)ジェ・ネット (輸入元)	2007/3/27 再社告 2007/12/25	速暖ハロゲン遠赤外線ヒーター KSL-881 :① KSH-880 :② (韓国製)	表示箇所 (図で説 明)	2001年度より販売した一部商品に おいて本体内部のジョイント部分 に高熱を生じ、発火する可能性が あることが判明した	製品回収・返 金	—	0120-065005 受付時間：10時~17 時。土・日・祝日は除く	①9,264台 ②4,820台	①32.3% ②12.0%
8	大宇電子ジャパ ン(株)(輸入元)	2003/2/28 再社告 2003/10/31 再々社告 2007/3/1	遠赤外線ハロゲンヒーターSD-80G (韓国製)	支柱裏側に モデル名を 貼付	製品の一部分において、強弱切換を 行う内部の部品が発熱し発煙・発 火に至る危険性のあることが判明 した	製品回収・返 金	2002/10~2003/2	0120-88-2076 受付時間：10時~17時	80,317台	39.9%
9	東邦金属工業(株) (輸入元)	2005/7/12	ハロゲンヒーター TH800R-14 :① TH800-14 :② TS800-12 :③ (中国製)	—	ごく一部の製品に極めてまれに部 品不具合により発熱し発煙する恐 れのあることが判明した	無償点検・改 修	2003/10~2004/3 (北海道地区は2005/6 迄)	0120-006-891 受付時間：月~金曜日 9時~17時	①10,000台 ②2,000台 ③6,000台	①約36% ②約14% ③約3%
10	(株)日本ビネ ガーボトラーズ (輸入販売元)	2004/8/26 再社告 2004/12/14 再々社告 2008/2/1	ハロゲンヒーターパラソーラー V-800-GR-I-WH :① V-800ST :② (台湾製、韓国製、中国製：製造時 期により異なる)	本体スタン ド背面ス テッカー	内部の部品が発熱し、発煙・焼損 の恐れがあることが判明した	製品回収・返 金 (返金額の内 容はHP参照)	①2002/10~2003/1輸 入 ②2001/7~2001/12輸 入	0120-709080 受付時間：土日祝日を 除く 9時~17時	①18,278台 ②156,316台	①29.0% ②7.4% (共に 2008/10/28 現在)
		2008/2/1	ハロゲンヒーター V-700SF :① V-700DX :② V-700SL :③ V-800DX :④ (台湾製、韓国製、中国製：製造時 期により異なる)	—	耐久年数(毎日4~5時間使用におい て約4~5年(3000時間))を過ぎた一 部製品に焼損事故発生が判明した	注意喚起 (使用停止)	①2002/7~2002/8 ②2002/9~2003/8 ③2002/8~2003/7 ④2001/11~2001/12	0120-709080 受付時間：土日祝日を 除く 9時~17時	①5,183台 ②35,359台 ③126,199台 ④42,438台	—
11	(株)万雄(バンユ ウ)(輸入販売元)	2007/6/18 (NITEより注意喚 起)	ハロゲンヒーターDW-803 (韓国製)	底部裏面の 表示ラベル 等	配線接続部のカシメ不良及び固定 位置の不良によって、製品の底面 樹脂を溶融したり、下に敷いて あったカーベットなどが焦げる事 故が発生した	無償点検・改 修	2001/1~2001/8	06-6222-2248	38,154台	5.8%

12	㈱フジマック(輸入販売元)	2007/3/16	ハロゲンヒーター-CHL-801 (韓国製)	表示箇所 (図で説明)	極めてまれに、上部スイッチ部分より異常な発熱が起きるといふ不具合が発生した	製品回収・返金	2002~2003	・TEL: 0120-023395 ・TEL: 06-6568-3391 ・FAX: 06-6568-7075	9,396台	8.5%
13	松本技研㈱(輸入元)	2008/8/18	ハロゲンヒーター STL-900(S) 製造番号 22700001~22718200 STL-900(G) 製造番号 22700001~22707000 (台湾製)	本体背面の 定格シールの 下部に記載	電源切替スイッチの一部が経年変化することによりスイッチを「切」にしても電源が切れない状態が発生する恐れがあることが判明した	無償点検・改修	2002/9~2003/3	0120-223-715 受付時間: 月~金曜日: 9時~17時	25,200台	0%
14	三ツ星貿易㈱(輸入販売元)	2004/1/7	二灯式ハロゲンヒーター TOYOSONIC HYT-1002 EXCELLENCE HF-2002 EXCELLENCE MY-3002 (中国製)	表示箇所 (図で説明)	本体上部の放熱グリルが欠落しているものがあり、最悪の場合、発煙・発火の恐れがあることが判明した	放熱グリルが欠落している場合、無償交換	2003/9~	0120-86-2717 受付時間: 土日祝日を除く 9時~17時	13,000台	社告掲載後、一般消費者から放熱グリル欠落の申し出は寄せられていない
15	明電工業㈱(輸入販売元)	2006/3/6	ハロゲンヒーターMK-91(グレー色) (中国製)	表示箇所 (図で説明)	ランプが破裂し、その破片で床等が焦げる可能性があることが判明した	無償点検・交換	2003/9~2003/12 輸入	0120-663-056 受付時間: 土日を除く 10時半~19時	未回答	未回答
16	㈱メディア・プライス(輸入販売元)	2006/4/25 再社告 2006/10/18	ハロゲンヒーターNSH-800R1:① ハロゲンヒーターNSH-800-14A1:② (中国製)	本体スタンド 底部	内部の電圧切替部品の不具合により、発熱、毀損の恐れがあることが判明した	無償点検・改修	2002/10~2004/1	0120-80-7272 受付時間: 土日を除く 10時~17時	34,918台	①20.3% ②18.0%
17	㈱山善(輸入元)	2004/10/13	YAMAZENハロゲンヒーターHG-800(W) 対象製造番号: 031028~031110 (中国製)	本体背面に 製造番号を 表示	不良のガラス管が混入し、使用中に破損する不具合が発生した	製品回収・返金	2003/10下旬~2003/11 初旬 製造	0120-219-700 受付時間: 9時~17時半	45,171台	7.2%
18	㈱ユニ・ロット(発売元) 住友商事マシ ネックス関西㈱(輸入元)	2007/12/21	ハロゲンヒーター YH-6000(B)、YH-6001(W) (中国製)	商品背面の 床から5cm のところに シール	内部の部品が発熱し、発煙・焼損の恐れがあることが判明した	製品回収・返金	YH-6000(B) 2002/8~ YH-6001(W) 2002/9~	0120-598-003 受付時間: 9時~17時。 土・日・祝日は除く	未回答	未回答
19	吉井電気㈱(輸入販売元)	2007/2/19	ハロゲンヒーター AHH-803T :① AHH-804TI :② EHH-805T :③ EHH-806TI :④ (中国製)	操作パネル と支柱背面	一部の製品について、ランプが破損し、その破片で床等を焦がす事故が発生した	製品回収・返金	2003/10~2004/1	0120-655-160 受付時間: 9時~17時 半。土・日・祝日は除く	①12,741台 ② 2,897台 ③22,884台 ④ 9,500台	①32.9% ②38.9% ③37.9% ④41.0%
合 計									1,173,768台	

【②倒産した事業者（詳細は、経産省公表資料 2007 年 11 月 21 日「冬の電気製品による事故防止について（注意喚起）」等参照）】

No.	事業者名	注意喚起日	製品名および型式	確認方法	注意喚起の内容	対処方法	回収を引き継いでいる販売店名
1	(株)大旺インターナショナルジャパン (倒産)	2007/11/21 他 (経産省他)	遠赤外線ハロゲンヒーター-BRE-800H	—	電源遮断スイッチに不具合があることが判明した	製品の使用中止	—
		2007/1/18 他 (経産省他)	オリジナル遠赤外線ハロゲンヒーター SUN-801Ci SUN-801D (中国製)	—	使用中にガラスヒーター管が破裂して破片が飛び散り、床が数箇所焦げた事故が発生した	製品の使用中止 (購入した人を対象に回収を行っている販売店もある)	販売店による回収については経産省2007年2月27日の報道発表資料を参照
2	(株)フジコー (事業者は解散しており対応不能)	2007/11/21 他 (経産省他)	ハロゲンヒーター-CHL-801	—	製品の一部に部品不良の可能性があると判明した	製品の使用中止	—
3	(株)優(ゆう) (輸入販売元。廃業状態)	2006/12/22 他 (経産省他)	韓国のSELLATECH(セラテック)製ハロゲンヒーター パラエナジーYH-8000(B)	—	(株)優が輸入・販売したハロゲンヒーター強弱切り替え用の部品による発火事故が発生した	製品の使用中止 (購入した人を対象に回収を行っている販売店もある)	2002/9～2002/12(株)優が輸入・販売した期間)販売店による回収については経産省2006年12月22日の報道発表資料を参照

【③リモコン付きハロゲンヒーターの誤作動(詳細は、NITE公表資料2006年11月15日『リモコン付き電気ストーブ』の誤作動について(注意喚起)」等参照)】

No.	事業者名	注意喚起日	製品名および型式 (製造国)	確認方法	社告等の内容	対処方法	販売期間	備考
1	(株)アマミ	2006/11/15 他 (NITE他)	ハロゲンヒーターHC-318R (台湾製)	—	ノイズが原因となり誤作動する恐れがあることが判明した	—	—	詳細はNITEの2006年11月15日「『リモコン付き電気ストーブ』の誤作動について(注意喚起)」を参照
		2007/11/21 (NITE)	ハロゲンヒーターHA-80HP	—	他の家電製品のリモコンボタンに反応し誤作動する場合があることが判明した	—	—	詳細はNITEの2007年11月21日「電気ストーブによる事故の防止に関する注意喚起」を参照
2	エスケイジャパン(株)(輸入元)	2007/11/21 (NITE)	ハロゲンヒーターSKJ-F82HR (中国製)	—	他の家電製品のリモコンボタンに反応し誤作動する場合があることが判明した	—	—	詳細はNITEの2007年11月21日「電気ストーブによる事故の防止に関する注意喚起」を参照
3	(株)千住	2006/11/15 他 (NITE他)	ハロゲンヒーターPH-282R (中国製)	—	ノイズが原因となり誤作動する恐れがあることが判明した	—	—	詳細はNITEの2006年11月15日「『リモコン付き電気ストーブ』の誤作動について(注意喚起)」を参照
4	(株)日本ビネガーボトラーズ(輸入販売元)	2006/11/15 他 (NITE他)	ハロゲンヒーターVG500-ABR (台湾製)	—	ノイズが原因となり誤作動する恐れがあることが判明した	—	—	詳細はNITEの2006年11月15日「『リモコン付き電気ストーブ』の誤作動について(注意喚起)」を参照
5	(株)山善(輸入元)	2007/11/21 (NITE)	ハロゲンヒーターHR-800 (中国製)	—	他の家電製品のリモコンボタンに反応し誤作動する場合があることが判明した	—	—	詳細はNITEの2007年11月21日「電気ストーブによる事故の防止に関する注意喚起」を参照

<title>製品の不具合が目立つハロゲンヒーター</title>